

**平成26年度榎原市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定**

**【反対】日本共産党**  
 逆進性が強く、低収入の人ほど負担割合が重くなる消費税が料金に転嫁されており、反対する。

**平成26年度榎原市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定**

**【反対】日本共産党**  
 平成11年度から管理運営している畝傍御陵前駅東立体駐車場は、初年度から赤字を計上しており、起債の償還をしている直近5年間でも累計で約1億1,700万円の赤字を生み出している。計画性を欠いた箱物を安易に建設しないことを提案して反対する。

**平成26年度榎原市上水道事業会計決算認定**

**【反対】日本共産党**  
 低収入の方や小規模事業者等に負担が重くのしかかっている消費税が、公共料金に転嫁されているため、反対する。

**平成27年度補正予算  
平成26年度決算を審査  
予算／決算  
特別委員会**

**審査の一部を紹介**

本会議でそれぞれの委員会に案件が付託されることにより、委員会が開催されます。  
 9月定例会では、予算並びに決算特別委員会が開催されましたので、その一部を紹介いたします。  
 詳細は、12月上旬から市議会ホームページでご覧いただけます。

**予算特別委員会**

**問** マイナンバー制度に関するものが予算計上されているが、10月から番号通知がされる申請が始まる。市の窓口対応についての考えは。

**答** 市民課内で、制度に関する相談や申請の問い合わせの窓口開設を考えており、休日開設も考えている。市独自のサービスとして証明写真の撮影サービスを実施したい。  
**問** 一度に多くの方が来庁され、窓口が混乱する可能性がある。対応策は。

**答** 市役所南駐車場で臨時福祉給付金の本部として活用している建物を1月以降はマイナンバーの受付等の建物として利用したい。スムーズにカードを渡せるよう努めた

**予算特別委員会<10名で構成>**

- 委員長**  
 小川 和俊  
**副委員長**  
 奥田 英人  
**委員**  
 衛正英、森河合、竹尾、高英、竹尾、高英、松尾、たけだ、やすひこ、明一、義圭、幸雄、甲高、榎尾、水本



分析している。少子高齢化により扶助費は今後も増える。様々な要因があり弾力性の回復は難しいが、繰越金等があれば基金に積み立てるなどし、財政の健全化に努めたい。

**問** 各ごみ袋を10円引き下げると歳入歳出はどうなるか。

**答** 平成26年度は約1億5800万円収入があった。10円減額すると、4,300万円収入が減る。その分は一般財源で対応することになるため現状料金で対応したい。

**問** 教育費の中学校用備品購入に防犯カメラがあるが、非常に残酷な事件が発生している状況下で、中学校以外への対応は。

**答** 防犯カメラは、平成13年に初めて幼稚園、小中学校に設置した。経年劣化により、順次入れかえている。平成24年度に幼稚園、平成25年度に小学校、平成26年度に中学校に設置した。カラ1の24時間対応で、1ヶ月保存可能である。

**決算特別委員会<11名で構成>**

- 委員長**  
 大北かずすけ  
**副委員長**  
 西川 正克  
**委員**  
 寛、奥田、竹田、宇佐美、大保、文彦、康夫、利明、一隆、雅、成谷、杉井、榎本、廣井、松

